

開催日時	平成24年1月19日	場所	雲仙やまびこ会館
参加人数	25名	主催	雲仙森林組合
開催の目的（趣旨）			
<p>島原労働基準監督署は、雲仙森林組合の安全衛生講習会に参加しました。</p> <p>この安全衛生講習会は、林業の現場における労働災害防止を目的として、毎年実施されています。</p> <p>長崎県内の労働災害による死亡者数ですが、林業では平成21年が「0人」、22年が「2人」、23年が「1人」となっており、休業4日以上死傷者数は、21年が「14人」、22年が「21人」、23年が「17人」という状況です。</p> <p>平成23年の人数は、平成23年12月末の速報値です。</p>			
概要			
<p>講習会では、島原労働基準監督署の担当者から、林業における災害発生の動向及び現地KY活動（危険予知活動）の実施方法について説明を行いました。</p> <p>KY活動については、林業の現場における安全衛生活動の重点となることから、参加者も特に傾聴されていました。</p> <p>その後、林業・木材製造業労働災害防止協会の安全管理士より、九州管内で発生した林業の災害事例などの説明が行われました。</p>			
			